〈紙上採録〉

第1回 jicpa会計教育シンポジウム

生きる力に直結! 会計リテラシーを学校教育に

主催:日本公認会計士協会後援:全国中学校社会科教育研究会、全国公民科·社会科教育研究会、 全国都道府県教育委員会連合会、日本証券業協会、会計大学院協会、(一財)会計教育研修機構、金融庁協力:日本教育新聞社 中学校・高等学校の授業で取り上げられている「会計情報の活用」。会計リテラシーは、これから社会に羽ばたく若い世代にとっても人生を設計していくために必要なスキルといわれている。7月16日、教育や会計の専門家らが集まり、会計リテラシーの重要性を語り合うシンポジウムが、東京・千代田区の都市センターホテルで開かれた。

※本シンボジウムは新型コロナウイルス感染症対策を講じた上で実施しました。講演者は登壇時のみマスクを外しています。

「ジョブ型」に求められる会計リテラシー教育

オンライン参加を含め、100人以上の視聴者が集まった当日。日本公認会計士協会の手塚正彦会長によるあいさつの後、昭和女子大学の坂東眞理子理事長・総長の基調講演が始まった。

「従来の日本は、企業による人材育成や新卒採用、終身雇用などを特徴とする『メンバーシップ型組織』でした。しかしこれからは、個人による自己育成や能力の提供、ネットワークの構築などが特徴に挙げられる『ジョブ型』の働き方を選ぶ人が増えるでしょう」。若い世代にとって必要なことは、将来へのビジョンを持ち、社会に必要とされるスキルを身に付けること、ジョブ型に役立つ専門的な勉強をすることだと話した。「言語や情報といった様々な専門分野がありますが、なかでも会計リテラシーは、ビジネスだけではなく、自らの人生設計の役にも

立つでしょう。中学・高校生の時から投資や貯蓄の感覚を養うことは、とても重要だと考えます」と、教育現場における会計リテラシーの 浸透と、社会貢献の可能性に期待を寄せた。

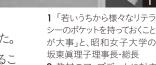
会計リテラシー教育に役立つものとは

日本公認会計士協会は、中学校・高等学校の学習指導要領解説で取り上げられている「会計情報の活用」の理解の一助となるよう、現職教員らと連携して授業支援パッケージを製作。昨年から公式ウェブサイトで公表している。製作に携わった玉川大学の樋口雅夫教授のほか、授業の手応えを報告するために、東京都立文京高等学校の石川周子主任教諭と、筑波大学附属駒場中・高等学校の山本智也教諭が集まった。 樋口教授が、教員や生徒の声、雰囲気を尋ねると、「当初は、自分の

専門外の会計や経済を教えることに不安を覚えていた教員もいました」と、石川主任教諭。山本教諭は「ただし、教員自身が楽しく教えられれば、生徒たちも楽しく学べます。そこで自分たちにとって身近で関心を寄せやすいトピックに置き換え、会計の問いを立てるようにしました」と、文化祭やゲーム機器にまつわるお金の動き方を事例にしたと紹介。石川主任教諭も「企業の会計情報をもとに職業選択をする授業も行いました。なかには『パンフレットやウェブサイトの情報よりも信頼できるかもしれない』と

発言した生徒もおり、意識の変化を感じましたね」と、笑顔を浮かべた。

会計リテラシーは、会計という切り口で社会を読み解く力であること。生徒と会計の世界をつなげながら、自分ごと化できる学びを深められることが肝心だと話し合った3人。樋口教授は、教育現場からの報告を、「会計と教育の専門家が知恵を結集し、協働することは、これからの社会を生きるために必要な会計リテラシーの習得に大きくつながるでしょう」と、希望の言葉で締めくくった。



- 2 教材のアップデートに対する意欲を語った3人(左から玉川大学の樋口雅夫教授、東京都立文京高等学校の石川周子主任教諭、筑波大学附属別場中・高等学校の山本智也教諭)
- 3「会計情報の活用」授業支援 パッケージは日本公認会計士 協会のウェブサイトでダウン ロードできる(無料)





当日のプログラム

●開会挨拶

日本公認会計士協会 会長 手塚正彦氏

●基調講演

ビジネス人材の養成と会計リテラシー教育 昭和女子大学理事長・総長 坂東眞理子氏

● 講演 1

中学校・高等学校(社会科・公民科)における会計リテラシーの取り扱い 文部科学省初等中等教育局教育課程課 教科調査官 (磯山恭子氏

● 教育現場からの報告

「会計情報の活用」教材制作と授業実践 玉川大学教育学部教育学科教授 樋口雅夫氏 東京都立文京高等学校主任教諭 石川周子氏 筑波大学附属駒場中・高等学校教諭・山本智也氏

● 講演2

金計教育を通じた主体的・対話的で深い学びの実現に向けて 金融経済教育を推進する研究会 委員、 東京都立農業高等学校 主幹教諭 塙 枝里子氏 日本証券業協会 常務執行役 金融証券教育支援本部長 島村昌征氏

● 日本公認会計士協会の取組の紹介 日本公認会計士協会

● 講演3

公認会計士法改正と会計教育 JICPAへの期待 日本大学商学部教授、金融審議会公認会計士制度部会 臨時委員、 日本会計教育学会 理事 堀江 正 之氏

●会計リテラシーの更なる普及に向けて 日本公認会計士協会

● クロージング

日本公認会計士協会 次期会長 茂木哲也氏 ※登壇者の肩書きは7月16日時点のものです。

本シンポジウムの全編は、 日本公認会計士協会ウェブサイトの アーカイブからご覧いただけます ▶



